

# 元村南自治会防犯ニュース

編集・発行  
元村南自治会  
防犯部

## 特殊詐欺の手口(やり方)と被害防止対策

最近の特殊詐欺は、複数の業者が登場する詐欺(劇場型)で、チームを組み演じることで被害者を信用させて騙す手口などで、悪質・巧妙化しています。

### 1 SNS型ロマンス詐欺

被害者は、スマホのマッチングアプリなどで知りあった、女性を語る人物から投資話を持ちかけられ暗号資産を購入し、女性の指定するサイト(場所)に送った。サイトで利益が出たので、出金しようとしたが手続きができなくなった。

### 2 サポート詐欺

被害者のパソコン画面に「マイクロサポートに連絡してください」と虚偽のウイルス感染警告が表示され、電話番号が記載され、音声で「電話をかけてください」と流れる。  
パソコン操作ができないので、表示された電話番号に連絡すると、対応の男から「パソコンがウイルスに感染している、セキュリティソフトの購入を」と促され、コンビニで電子マネーを購入し自宅でカード裏面のコードを入力したが、直らないので他に相談して詐欺と判明した。

### 3 SNS型投資詐欺

被害者は、スマホで資産を増やそうと交流サイト(SNS)X(旧ツイッター)で情報を探すと、「収益5,600万円達成」と記載された「ディトレーダ(投資の手法)」のアカウント(個人認証情報)があり外国為替証拠金取引(FX)に興味を持った。  
そこで指定するプロのトレーダ(証券の売買を仲介する)に取引を任せて、指定のインターネット口座に複数回現金を送ると利益が出続け、送金額の2倍の取引案内があり入金すると、突然負けが続き取引が行われるアウトカントは音信不通になった。

## どうしたら被害を防げる

### 1 特殊詐欺の事例などを良く知っておく

お金のことや、もうけ話しが出てくれば、詐欺を疑う。  
電話や、表示される内容で、「おや?」と思う、注意が必要な箇所があります。  
警察や公的機関が、金銭の話しをしてくることは、通常考えにくいことです。

### 2 不審な「お金」の電話があった時は、通話を一旦切る。調べてみる。誰かに相談する。

通信内容にクッションを置くことで、自分も落ち着いて判断できるようになります。